

石垣市独自の非常事態宣言（新型コロナウイルス感染症について）

市民の皆様におかれましては、日頃より新型コロナウイルス感染予防に関し、積極的に取り組んでいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市において確認されている新型コロナウイルス陽性者数は、5月に入ってから297名、直近1週間で100名を超えるなど、感染が拡大し続けています。特に本日八重山保健所管内で確認された新規陽性者数は1日で25名と、過去最多の人数となっております。陽性確認された方のうち、濃厚接触者の占める割合等から考えて、市中において感染が広がっていることが懸念されます。

県立八重山病院においては、本日時点で重症3名、中等症24名、軽症13名の計40名が入院されており、既に市内の医療は逼迫しています。これ以上の感染拡大が続いた場合には、中等症の方ですら入院が出来なくなるなど、より深刻な状況も考えられます。

本市で確認されているウイルスは、従来に比べ感染力の強い変異株が大半を占めていると思われ、現在の感染拡大を抑えるためには、市民の皆様お一人お一人が従来に比べてより強い感染防止に向けた行動を取っていただく必要があります。

つきましては、石垣市は事実上の非常事態にあることを宣言いたします。全市民の皆様におかれては、病状の有無にかかわらず、明日6月1日より2週間、6月15日までの自宅待機を強くお願いいたします。

食料品・生活必需品の入手や、急を要する医療機関の受診、新型コロナワクチンの接種、どうしても外出を要する仕事などの必要な場合を除き、外出を厳に慎んでいただき、外出せざるを得ない場合には、密閉、密集、密接の三密の回避、適切なマスクの着用、手指消毒等の感染防止策を徹底してください。家族以外の複数名での会食や飲み会などは、いかなる場合でも絶対に控えてください。職場での感染も懸念されるため、各事業所においては、可能な限りでの出勤者数減の実施、事業所の徹底した換気、マスクの原則常時着用などの感染予防対策にご協力ください。また、体調に少しでも異変のある方は出勤を控えてください。

変異株は若年層への感染力も増していると言われており、実際に5月以降若年層の陽性者も増えているため、高校生以下の皆様は友人と集団で行動することなどは控えてください。

また、家族間での感染防止のため、家庭内においても、ドアノブ・トイレ等の共用部分の必要に応じた消毒、体調不良の方がいらっしゃる場合に部屋を分ける、家庭内でも可能な限りマスクの着用や換気を行うなどの対策を併せて実施してください。

市民の皆様には、大変なご苦勞・ご不便をおかけいたしますが、皆様の生命・健康、暮らしを守るため、ここで市内の感染を強力に抑え込む必要があります。何とぞ引き続きのご協力をお願いいたします。

令和3年5月31日
石垣市長 中山 義隆